

必要を識別する※

はじめに：コミュニティでプロジェクトを始める前に、ニーズを特定することから始める必要がある。ニーズを特定することは、五十音を学ぶと同じく簡単な場合もありますが、時には興味深いハードルがあるかもしれない。このアクティビティは、あなたに取り組むことができる最も差し迫った課題を特定するためにあなたのコミュニティ内を調べるのに役立つ。

リーダーシップと 未来の構築活動

時間：

それぞれ自己ペースで

難易度：

普通

使用道具：

ペン、紙、コミュニティのリーダーやメンバー、チームメイト、共感

※このアクティビティは、Vijana Tupo Limitless Projectに関連する学習の一環として作成された。

Instructions

● ステップ 1:

- 周りに聞く。Googleフォームやアンケートを使用してアンケートを作成できる。これが最も重要なステップである。

● ステップ 2:

- 根本原因を突き止める。経済的な課題は数多くあり、それぞれが異なる問題によって引き起こされる。「5回のなぜ」を尋ねる必要がある。これについてもっと話す

● ステップ 3:

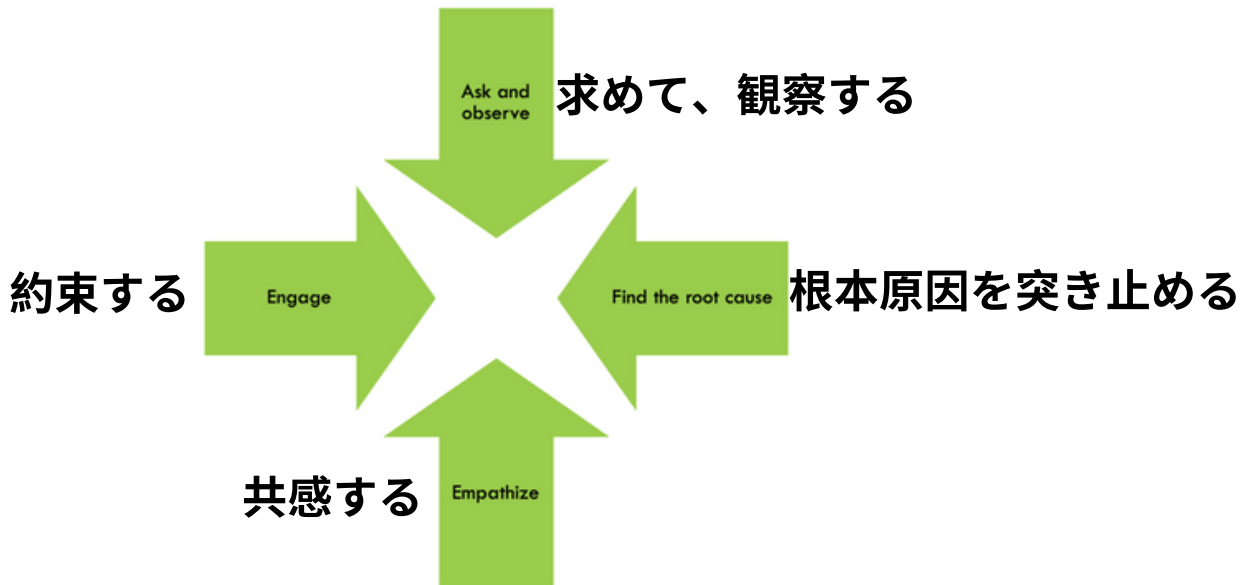
- チェンジメーカーになるためには、共感しなければならない。つまり、根本的な原因を知った上で、コミュニティの視点でそれを見なければならないということである。

● ステップ 4:

- 一緒に解決策を考え出すためにあなたのコミュニティと関わりなさい。



必要を識別する※



ビジャナー・トューポーの例：5回のなぜ

ビジャナー・トューポーを見てみる。ビジャナー・トューポーを始めたとき、私は自分の地域の若者の失業問題を解決したいと思い、根本的な原因を見つけるために「5回のなぜ」メソッドを使った。

(これらの質問はあなたの状況に合わせてカスタマイズすることができる)。

問題：若者の失業率

なぜ若者が失業しますか？

- 私の地域の若者は仕事のスキルを磨く機会が限られているからです。
- なぜ若者にはきちんとした技術がないですか？
- 学校で教えられていなかったからです。
- なぜ彼らは学校でこれらの技術を教えられなかったのでしょうか？
- 私たちのカリキュラムはこれを受け入れていないからです。
- なぜ私たちのカリキュラムは職業能力開発を取り入れていないのでしょうか？
- 私たちの地域では仕事の機会が限られているからです。
- なぜ私たちの住む地域では仕事の機会が限られているのでしょうか？
- 経済的自立が十分に促進されていないからです。

原因：経済的自立の促進の欠如

これらの質問は、私が必要としていた答えに私を導いたです。私は、若者が経済的自立への道を早期に始めるために、職業能力開発の機会を認識してもらうための方法を見つける必要がありました。



For more Leadership & Future Building activities,
visit www.preparecenter.org/TeenPrepKit

必要を識別する※

次のステップ:

- 最も差し迫った経済問題についてあなたの家族に尋ねなさい。コミュニティのメンバーに尋ねることもできる。Googleフォームを利用して、より多くの分野をカバーすることができる。
- 根本原因を突き止める。「5回のなぜ」メソッドを使って理解し、共感しましょう。多くの問題は、私たちが思っていたほどではない。
- 友達とペアを組む。あなたとあなたの友人が持っているすべての強みを活用することによってより多くのことを達成することができる。協力することで、より良い結果を生み出すことができる。
- 地域の指導者と交流する。保護者、学校管理者、または長年コミュニティに参加しており、課題を理解している人なら誰でも参加できる。あなたが助けることができる場所を特定しようとする前に、この分野ですでに働いている人々から学ぶ必要がある。
- 見つけたものはすべてメモを書きなさい。コミュニティのリーダーと話すことによって、どのように一貫して特定されているかに従って、グループ内の問題を分類する。
- 必要性を特定するとすぐに変化が始まる。ギャップを特定することで、コミュニティリソースでニーズに対応するためのギャップを埋める最初のステップが完了している。

